

【内 容】 子どもの思いや願いを活かした取り組み 「子ども発の運動会」

1 「活動内容」

【ミニ運動会】

トラックを一周する間に、「くるくるバット」「爆弾かわし」「ケンパ」「くまさん歩き」「平均台」「なわとび」「借り物競走」の種目があり、一番でゴールすることを目指す。



【くるくるバット】

子どもらしい発案で、目を回しながらも、次の種目へ速く移動する。



【平均台】

平均台の上で、相手にじゃんけんで勝ち、落ちないように相手をかかわして、渡りきる。

【風船を使った運動会】



【風船シュート】

風船がたくさん入った袋を弾いて、ゴールに入れる速さを競う。



「風船奪い」

風船がたくさん入った袋に棒を付け、その棒を自分の陣地まで奪ってくる。

2 児童・生徒（保護者）の反応

- 子どもの思いや願いをもとに企画されたものなので、率先して準備や片付けに取り組む姿が見られた。また、何度も挑戦する子どもが多く見られた。

3 成果と課題

- 子ども発案の内容なので、子どもにとって魅力ある内容となり、楽しみながら体力を高めることにつながった。
- 時間の確保やどこまで活動に制限をかけるかなどが課題である。